

## 2. 読者投稿

### 社協とのつながり を考える

ひだまり創刊号（平成 23 年 7 月発刊）では、「地区社協とのつながり」をテーマに、皆様のご意見・ご要望を募集したところ、多くのご意見を頂戴いたしました。ご協力ありがとうございました。ここでは、その一部を掲載させていただきます。

#### 習志野市（匿名希望）

私の地区は、昭和 40 年代に東京湾を埋め立てて、戸建・集合住宅ができた街です。都心に通うサラリーマンが、各地から東京に近いということで移り住んできた所で、当時元気だった方々も今では年を重ね、市内で高齢化率が一番の地域になりました。

こうした状況下、高齢者の見守り活動を行おうと思っても、特に個人情報保護法ができてからは、地域情報が掴みにくくなりました。民生委員は、3 年前より行政から「災害時要援護者名簿」を預かり、常に安否確認を行ってはいますが、そこから外れた方々の様子は、あまり掴むことができません。

そうした中、（地区社協の）広報誌に、地区社協活動の一つである「家事支援」に関する情報を掲載することによって、家事支援の依頼を通して対象者宅の現状を掴むことができます。また、「いきいきサロン」や「すくすくサロン」、「食事サービス」の配食、その他の活動の中から地域情報を見つけることは多大であります。

社協との連携は、民生委員として、とてもありがたいことですが、本来の活動より社協活動の方が多

くて忙しいという声もあります。あくまでも、私たち民生委員本来の職務を見失わず、民生委員活動に役立てるための社協活動と受け止めて行うことが、大切であることを痛切に感じております。

#### 匿名希望

私の町の社協は、5 つの支部があり、それぞれが部会を作って活動しています。一方、民児協は 4 つのブロックと 4 つの部会で活動しています。

民生委員は、社協の理事として、様々な活動に協力しています。町の地域福祉計画を作った時には、社協も地域福祉活動計画作成のために、行政と一緒に、町民アンケートやタウンミーティング、課題別検討会等を行いました。これには、大学の福祉学科の生徒も参加しました。その項目の中身が、社協活動の軸となり、民生委員も一緒に計画に沿って活動しています。

例えば、子育てサロンやいきいきサロン、敬老会、見守り活動などを行っています。なかでも、「見守り活動」では、各社協支部の福祉協力員と民生委員が地区責任者を務め、民生委員が月 1 回見守り、さら

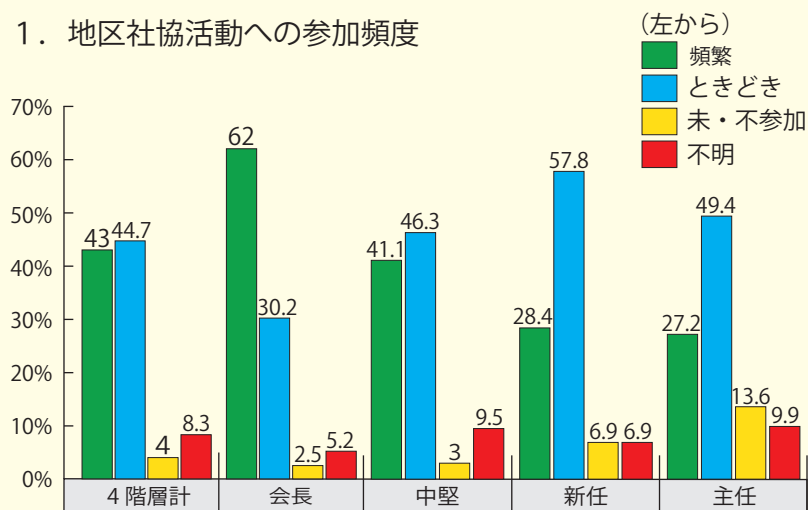
#### 活動実態調査結果（抜粋）

県民児協では、平成 23 年度に県内民生委員 1,545 名を対象として各階層別に「活動実態調査」を実施。その中から「地区社協」に関連する設問の集計結果をご紹介します。（市町村民児協事務局を含め 1,598 名）

階層	対象数
① 市町村事務局	53
② 地区会長	324
③ 中堅	922
④ 新任	218
⑤ 主任児童	81

- ※以下、各階層の対象者（割当数は H22.12.1 現在の実数をもとに算出）
- ②…県内全単位民児協会長。
  - ③…単位民児協副会長は必須、その他 3 年以上の区域担当で実数の約 1 割、②と⑤を除く。
  - ④…3 年未満の区域担当で実数の約 1 割、②と⑤を除く。
  - ⑤…②を除く。

#### 1. 地区社協活動への参加頻度



※各階層の数字 (%) は、それぞれの対象数（左記表）に対する回答数の割合  
※「4 階層計」は、全階層の総計（1,545・事務局除く）に対する回答数の割合